

地域からはじめよう!

# 環境出前講座

を開催しませんか?



「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望がございましたら、各地域の推進員に出前講座の開催を依頼することができます。楽しい教材に子供たちも大喜び!みなさんも環境講座を開いてみませんか?

**無料**

## 主婦向け 家庭でできる省エネ講座

エアコンやテレビ、冷蔵庫など、講座を受けてすぐ実践できる省エネ講座。家計の節約にもなりますよ。

## 子ども向け 環境学習講座でエコまなぼ

ちょっと難しい省エネも、ゲームを通して楽しく学べます。省エネは子どもたちから率先してする時代へ。

## 工作編 -大人も子どもも楽しめる- エコバッグづくり

新聞紙を再利用して、エコバッグを作る講座。新聞紙がオシャレなエコバッグに変身しま〜す!

その他にも、様々なテーマに対応した講座が実施可能。



▲イベントに出展の様子



▲新聞エコバッグ

## <<出前講座開催までの流れ>>

### 1 出前講座開催の申し込み

センターのホームページ(<http://nccca.jp>)より申込用紙がダウンロードできます。実施予定日の**1か月前**までに申込書をセンターへ提出してください。

### 2 センターから各推進員へ連絡・日程調整

学習の時間 / 原則午前10時~午後5時までの間90分以内  
講師料 / **無料**(講座に必要な材料等を用意していただく場合がございます)  
※曜日、時間等をご相談ください。なお、諸事情によりご希望に添えない場合がございますが、あらかじめご了承ください。

### 3 出前講座受付確定・実施

出前講座申込者へセンターから実施確定の連絡があり、当日推進員が伺います。

## 開催条件

- ※開催場所は県内に限ります!
- ※5人以上から開催可能です!



長崎県地球温暖化防止活動推進センター

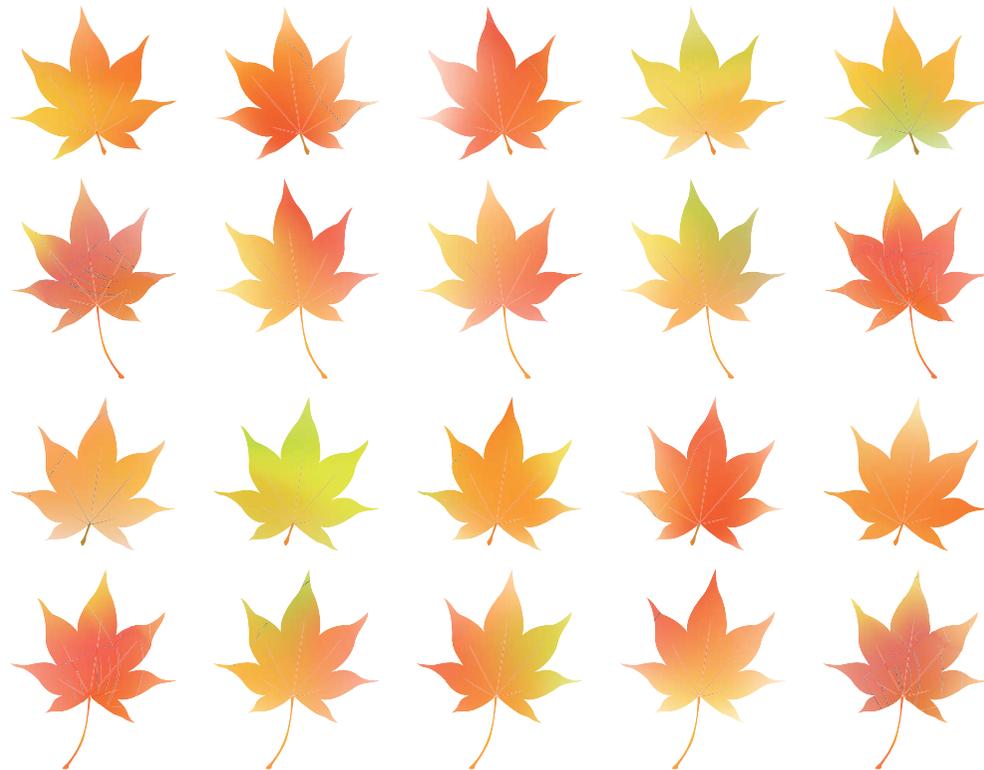
お問い合わせ

住所:長崎市元船町17-1 公益財団法人ながさき地域政策研究所内  
TEL:095-820-4868 FAX:020-4623-5633 <http://nccca.jp>

エコnaga+

発行月 / 平成28年10月 編集 / 長崎県地球温暖化防止活動推進センター 発行 / 長崎県環境政策課  
〒850-0870 長崎市江戸町2-13 TEL / 095-895-2512 FAX / 095-895-2566

# エコnaga+ オシャレなあなたは始めてる プラス



●きらり! 温暖化防止活動推進員さん  
父の背中を見ながら、工業から農業、そして環境へ。

●エコマチ紹介  
松浦市

●みんなでエコしよう  
九州教具株式会社  
株式会社ホンダ四輪販売長崎

第33号

2016.10

発行月／平成 28年 10月  
編集／長崎県地球温暖化防止活動推進センター  
<http://nccca.jp>

発行／長崎県環境政策課  
〒850-8570 長崎市江戸町 2-13  
TEL / 095-895-2512  
FAX / 095-895-2566



きらり！  
温暖化防止活動推進員  
ご紹介

佐世保地区推進員  
**前田 晴郎さん**

## 「エコnaga+」とは…

「エコnaga+」は「長崎県地球温暖化防止活動推進センター」が制作している環境冊子です。長崎県環境政策課より発行され、県民の環境への意識を啓発するための内容となっています。環境の最新情報や環境コラム、また県内企業や個人、団体の環境の取り組みなども紹介し、楽しく読める盛りだくさんの内容となっています。発行：4回／年  
配布先：各行政機関等（当センターへお尋ねください）

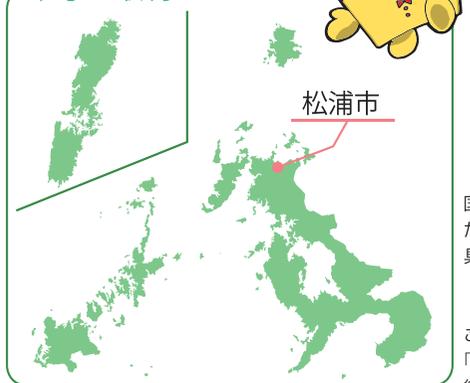
## 長崎県地球温暖化防止活動推進センターとは…

「地球温暖化防止活動推進センター」は、各都道府県に設置されており、長崎県の当センターもその中のひとつです。地球温暖化防止活動に関する「啓発・広報活動」、「活動支援」、「調査」などを行っており、その一環として、「エコnaga+」で情報を発信しています。  
※本誌内では、〈センター〉と表記

## 長崎県地球温暖化防止活動推進員とは…

「長崎県地球温暖化防止活動推進員」とは、地球温暖化防止のために自ら省エネルギー、省資源に取り組むとともに、地域住民の方々へ温暖化に関する情報の提供と温暖化防止活動の普及を進めてくださる方々です。県から委嘱を受け2年間の任期で推進活動を実施します。  
※本誌内では、〈推進員〉と表記

## 今号の取材



ターホームページのクールチョイスコーナーにございます)をセンター宛送付してください。(送付先は巻末の連絡先へ)また、当選された方には、メールでご連絡いたしますので、必ずメールアドレスをご記入ください。メールアドレスが無い方は、プレゼント応募が無効になります(締め切り12月15日受付分)

## CONTENTS 目次

- 01. きらり！温暖化防止活動推進員ご紹介  
佐世保地区 前田晴郎さん
- 02. ながさき環境県民会議 表彰  
久山台シニア会（諫早市）
- 04. みんなでエコしよう！  
クールチョイス賛同団体紹介  
九州教具株式会社  
株式会社ホンダ四輪販売長崎
- 06. 行政の取組紹介  
松浦市
- 08. 未来のためにいま選ぼう。  
まちかどクールチョイス
- 10. 事例紹介  
センター出前講座 in 川棚  
海岸清掃 at 九十九島
- 12. 推進員活動紹介  
長崎地区  
西彼地区
- 13. 長崎県からの  
おしらせ

## 【プレゼント】ご提供：九州教具株式会社様

国民運動「クールチョイス」へご賛同いただいた方の中から抽選で5名様にエコ文具セットをプレゼント！

- 再生紙ファイル(1冊)
- 芯なしステプラー(1個)

ご希望の方は、賛同用紙のお名前欄に「プレゼント希望」とご記入の上、賛同用紙(賛同用紙は <http://nccca.jp/> セン



## 父の背中を見ながら、工業から農業、そして環境へ。

生まれは長崎県佐世保市鹿町町。工場で働きながら棚田で米作を行う兼業農家でもあった父。小さな頃から父と一緒に機械いじりをするのが大好きで、また父と一緒に農作業の手伝いもやってきた。地元の工業高校へ進み、長崎大学工学部に進学。工学を学びながら地元を盛り上げるためには何をしたらいいかと考えていたが、耕作放棄地がどんどん増えて行く様を目の当たりにした時、農業をしてみようと考えた。数年間実地で農業を学んだ後、この10月地元へ戻る。

今年から長崎県地球温暖化防止活動推進員となり、地域の温暖化防止のための普及啓発活動にボランティアとして参加している前田さん。何事も楽しみながら取組む姿勢の前田さんは、いつも人の輪の中にいて、忙しそう。今回は、普及活動を行っている合間に現場にお邪魔して、お話を伺った。

取材場所は、実家の棚田の前。そこは、目の前に大きく平戸島が横たわり、眼下に海が輝く風光明媚な場所。高校時代は、ここから自転車で毎日学校に通い、体力には自信があると話す前田さん。

もともと人見知り、高校時代は人付き合いが苦手だったというが、生徒会活動に参加したことがきっかけで、色んな人と話すことが楽しくなり、大学時代はサークルの部長も務めた。サークルでは、放置自転車のリユース活動を行っており、回収、修理、行政への手続き、譲渡、広報など多岐にわたって活動を行っていた。その中でも、学ぶこともとても多かったと振り返る。「活動を通して様々なことが学べましたね。



▲佐世保で実施したマミー学童クラブでの打ち水大作戦お手伝い。

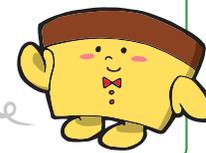
難題も沢山ありましたが、解決方法を探すことも楽しみの一つになりました。」と、当時を思い出し、笑顔で語ってくれた。

から、自分で色々なことを企画して実行することが楽しみとなり、今回行った「佐世保市鹿町町の北九十九島清掃(11p掲載)」は前田さんの企画。友人知人に声をかけ、多くの人が集まった。環境活動は、すぐに成果が出るわけではなく、課題も多い。しかし、それだけにやりがいを感じるという。豊かな自然環境と父の背中が、今の前田さんを作り上げたのかもしれない。今後も前田さんの活動に注目だ！

## 推進員の活動内容

- 自ら地球温暖化防止に資する行動を実践すること
- 市町や住民などの依頼に基づき、住民に対する普及啓発活動を行うほか、自ら活動計画を企画し、自主的な普及啓発活動を行うこと
- 県内の各種団体等が行う地球温暖化防止に関する活動への協力
- 地球温暖化対策に関する情報、事例、意見等を県・市町及び住民へ提供

県からの委嘱を受け、現在68名の推進員が県内各地で推進活動を行っています。





※左から(敬称略)  
 小値賀小学校(酒井元治校長)・三川中学校(森下秀男校長)・久山台シニア会(中野勝利代表)・  
 大林養鶏場(林田祥之代表)・長崎県クリーニング生活衛生同業組合(井上隆理理事長)・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社長崎テクノ  
 ロジセンター(山口宜洋TEC長)

## 受賞おめでとうございます!

優秀団体

### 大林養鶏場 (雲仙市)



食品廃棄物等の資源リサイクル活動に積極的に取組み、地域内で循環型社会の形成に貢献しています。

【取組内容】

- ・周辺の病院、介護老人保健施設、工場、農協の小売店舗などから残菜を回収して、養鶏場において鶏の餌として利用しています。
- ・自治体大会での取組発表や自治会の広報誌での紹介により、環境活動のさらなる拡大に取り組んでいます。
- ・年間約46tの残菜を回収しています

優秀団体

### 長崎市立三川中学校 (長崎市)



ISO14001 認定取得やながさきエコスクール認定等を取得し、生徒と職員が共通理解のもと環境にやさしい学校づくりに取り組んでいます。

【取組内容】

- ・生徒会を中心とした広報活動を行いながら、個人的なごみの持ち帰りやペットボトルキャップの回収、教室・廊下の節電、節水等に取り組んでいる。
- ②東日本大震災で被害を受けた森林や公園、学校等の緑地化のために、被災地から届いたどんぐりを種から育て、被災地の環境美化へと役立っている。(どんぐりプロジェクト)

優秀団体

### 長崎県クリーニング生活衛生同業組合 (長崎市)



身近な衣類のリサイクル促進のための取組で、さらなる活動の拡大が期待されます。

【取組内容】

- ・組合加盟店で、不要な衣類の回収・リサイクルを実施。回収した衣類はリユース又は自動車のシート裏に使用される反毛材としてリサイクルを行っている。リサイクルによる収入は東日本大震災で被災した子どもを支援する基金へ寄付。

【活動の効果・実績】

平成27年度は約12,000kgの衣類を回収。

## ながさき環境県民会議

「ながさき環境県民会議」は、事業者や消費者・地域活動団体、教育関係、学識関係、行政の代表者から構成され、皆さんが連携・協力しながら自発的に環境活動を実践しています。新たなステップとして、環境への負荷の少ない持続可能な社会を形成することを会議の目的としてしています。



## ながさき 環境 県民会議 表彰

最優秀団体  
久山台シニア会 (諫早市)

環境のみならず、健康づくりや地域コミュニティづくりの視点も取り入れながら、地域が一体となって楽しみながら環境保全活動に取り組んでいるということで、諫早市久山台の久山台シニア会が最優秀団体に選ばれました!

### 【主な取組内容】

- ① 広報誌や省エネキャンペーンを活用した温暖化防止の普及啓発活動
- ② 団地内花壇の、花植え、草取り、水やり等管理全般 (年間12~15回)
- ③ 団地内や国道、バス停等を中心に月1回のごみ拾いを実施

この活動を行ってからは、散乱ごみの減少や、地域の事業者による自主的な清掃活動が開始されるなど、地域全体へも活動が広がり、環境美化に繋がっています。

優良団体

### ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 長崎テクノロジセンター (諫早市)



社内社外を問わず、幅広い分野で環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

【取組内容】

- ・国土交通省、諫早市と3者協定を結び、諫早市本明川河川敷の草刈、ゴミ拾い、植栽等を実施。(毎月の定期除草10年2回社員と家族による清掃活動)
- ・自社のコンポストマシンによる食残渣物のコンポスト化を行い、社内・学校・環境イベント等で無料配布。
- ・社員間での不要品のリユース・リサイクル回収・エコ通勤Dayの設定など、社内での各種環境活動を実施。

優良団体

### 小値賀町立小値賀小学校 (小値賀町)



地元の小中高及び地域住民が連携して町全体で清掃活動等に取り組んでおり、地域の環境意識の向上に寄与している。

【取組内容】

- ・地域環境の実態把握と環境保全の意識啓発等を目的に、小中高生が協力して小値賀町の海岸と学校周辺の道路の清掃を行っている。(年1回)
- ・小値賀町の道路を散策しながら、ごみを回収するエコウォーキングを行っている。(年1回)
- ・ペットボトルキャップの回収を通じたポリオワクチンの寄付を行っている。(30%でワクチン8人分)

# エコ生活を選ぼう。

## 文化の時代=エコ

九州教具 株式会社 船橋修一社長

九州教具株式会社では、オフィス機器の販売や保守、ホテル事業、飲料水宅配という分野の異なる3つの事業を行っています。昭和21年より続く歴史ある企業であり、地域の中での事業展開ということで、清掃活動や植樹、希望頂いた宿泊者への簡易清掃等の環境・社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。今回このクールチョイス運動に賛同いただける企業として名乗りを上げてくださり、社長である船橋修一さんに思いを伺う機会を得ることが出来ました。船橋社長は、既存の概念に囚



われず、常に新しい発想で経営を行っており、独自でISOの資格も取得した経歴があります。環境や社会のことを真剣に考える船橋社長に、国民運動クールチョイスについてお話を伺いました。まず、「時代は、政治の時代、経済の時代、そして文化の時代と変化しており、消費者の意識も変わってきている」と語る船橋社長。「経済の時代は、大量に作って大量に消費する時代でした。そうした時代を経たからこそ、現在は多様な価値観が認められ、エコやデザインも重視される時代となりました。少し高くてもデザインが良いもの、長く使えるもの、自分にとって価値のあるものという選び方はまさにクールチョイスではないでしょうか」と笑顔で答えてくださいます。船橋社長自身、インタビュー時に着用してくださったアロハシャツや、お父様譲りのバイクは、長く愛用しているものであり、こだわりの一品と言う事で、正にクールチョイスの見本の一つと言えます。アロハシャツはもともとハワイに移住した日本人が浴衣生地をベースに考案したもので、涼しく、夏の服装にピッタリです。また、お父様譲りの1960年型のバイクをご自分で整備しながら今でも大切に使用しており、「大事に長く使うこと」を実践されています。使い捨ての時代から、本来日本の文化でもあった「物を長く大事に使うこと」を再考するこのクールチョイス運動。船橋社長の想いを社員の皆さんだけではなく、多方面へもお伝え頂くことをお願いしてインタビューを終了しました。

クールチョイス宣言を頂いた中から抽選で5名様に再生紙ファイルと針を使わないステープラーをプレゼント!

※九州教具様よりご提供いただきました!応募方法は目次ページをご覧ください



未来のために、いま選ぼう。

## エコの視点で車選び

株式会社ホンダ四輪販売長崎 長沼庸二 事業管理部長

長崎では都市部とその周辺を除くとほとんどが公共交通機関の便が悪く、自家用車の利用が高い傾向にあります。特に郊外や離島地区では、2台目3台目の車を保有している世帯も多く、私たちの生活の中で車の利用は欠かせないものとなっています。本県での二酸化炭素排出割合を見ても、一番多いのが運輸部門で、全体の4分の1を占めていて、長崎県でもこの分野からの二酸化炭素排出削減を最重要項目の1つとして掲げ、その課題に取り組んでいます。また、事業部門での二酸化炭素排出の伸び率も高く、業務の中で使うエネルギーも増える傾向にあるようです。そんな中で、株式会社ホンダ四輪販売長崎さんからも今回のこの国民運動「クールチョイス」にご賛同いただき、CSR担当の長沼さんに今回お話を伺う機会を頂きました!

まず、近年の車選びの傾向を伺うと、「近年の車選びは、もちろん見た目も重要ですが、そればかりではなく、燃費の良し悪しが重要な選択基準に

なっていますね」とのこと。また、「現在Hondaで販売している車の最高燃費はFITハイブリッドでリッターあたり36.4キロ。10年前のFITと比べるとおよそ150%以上も燃費向上しています」と、教えていただきました。新車ではほとんどの車に燃費の表示が標準装備されるようになり、運転中リアルタイムで燃費の確認ができるようになってきました。実際長沼さんも「私も走行中は常に燃費表示にしていますね。仕事柄ということももちろんありますが、ゆとりある運転でエコドライブに努めています」と、笑顔でお話いただきました。また、朝礼の際にスタッフから「エコドライブをしていると、必然的に安全運転になりますね」と、声が上がったこともあるそうで、車に関わるお仕事だからこそ、身近にエコドライブを実践されていると感じました。



COOL CHOICE 国民運動クールチョイス  
私のクールチョイス宣言  
エコな車で楽しくエコドライブ  
株式会社ホンダ四輪販売長崎



# エコマチ 紹介

旬さば  
とき

市の花  
椿

歴史ある  
松浦党

旬あじ  
とき

今も昔も  
エネルギー産業

平成24年3月  
に制定された  
行動計画

## 歴史と自然がいろどる ロマンのまち 松浦市

長崎県北松浦半島の北東部に位置する松浦市。溶岩台地の丘陵地で、平地が少ない地形ですが、松浦魚市場における総水揚げ量は日本でも上位を占め、特にアジ、サバの漁獲量は日本有数の水揚げ量を誇っています。

歴史的に見ても平安時代後期、松浦党と呼ばれる武士団が結成され、水軍として有名。元寇でも活躍しています。明治時代から戦後にかけて石炭産業（北松炭田）で栄え、最盛期の人口は44,057人（1955年）でしたが、1960年代以降のエネルギー革命で炭鉱はすべて閉山し、それ以降は戦前から続く漁業のほか火力発電所の建設で産業基盤の維持を図っていますが、依然として人口減少が続いている状況です。

そんな中、松浦市地球温暖化防止対策行動計画が平成24年3月策定。これまで市民・事業者・行政が夫々の立場で温暖化対策を考え行動し、お互いの不足分を連携協議を行いながら、身近な取組を推進してきました。約5年の経過があったところでこれを見直し、平成29年3月の改定を目指して、現在松浦市地球温暖化対策協議会の皆様と協議を行っているところです。今回は松浦市市民生活化生活環境係の川上大輔係長と河内正吉さんのお二人にお話を伺いました。

### 「松浦市地球温暖化防止対策行動計画」改定に向けて協議中！

地球温暖化対策に世界全体で取り組んでいくための国際的な気候変動枠組条約締結国会議が、2015年秋にパリで開催（COP21またはパリ会議と呼ばれる）され、この会議で採択されたのがパリ協定という国際的な取り決めです。

このCOP21開催の意義とパリ協定の主な内容は、「京

都議定書」に代わる、新たな国際枠組みを決定する重要な会議でした。パリ協定は世界全体の削減目標を設定したことに加え、途上国・新興国にも温暖化対策への自主的な取り組みが求められることになった点も大きな意味を持つとされています。

パリ協定で定められた主な内容は、次の通りです。

### 1. 世界全体の温室効果ガス排出量削減のための方針と長期目標の設定

パリ協定の全体目標は世界の平均気温上昇を産業革命前と比較して2℃未満に抑えることでした。加えて、更に厳しい1.5℃に気温上昇を抑制する努力目標も規定され、これらの目標を達成するために、21世紀後半までに人間活動による温室効果ガスの排出量を実質的に0にする方向性が打ち出されています。

### 2. 各国の温室効果ガス排出量削減目標の設定

1.で定めた長期目標を達成するために、まずは2025年または2030年までの温室効果ガス排出量削減目標をそれぞれの国ごとに自主的に設定し、進捗状況を報告することになりました。これは、これまで削減目標の設定義務の無かった途上国も含まれます。日本は2030年までに2013年比で温室効果ガスを26%削減する約束草案を提出しています。

これを受けて日本国内では、各地で環境実行計画や環境行動計画の見直しが進められています。この松浦市でもこれまでの現状把握と課題分析を行い、松浦市地球温暖化対策協議会での審議の中でも二酸化炭素排出抑制については、高い数値の削減目標を掲げることを検討していると話されていました。

ただ、高い目標を掲げることは重要ですが、何より実行可能でなければ、行動は続きません。松浦市では、まずは市民の皆さんが、実行可能なこと、継続できること、この2点は重要事項と考え、改定を行う際にも軸として考えているところと語ってくださいました。

### 市民と連携！ 行政支援

また、松浦市では市民と連携して次のような事業を行っています。

①ゴミの減量化促進

- ②分別を徹底するための広報支援
- ③市民活動サポート  
市民団体による清掃活動の際のゴミ袋提供
- ④住宅用太陽光発電システム設置補助制度  
太陽光設置の際の補助金制度
- ⑤合併処理浄化槽設置整備事業補助制度  
合併浄化槽設置の際の補助金制度
- ⑥空き家管理事業  
シルバー人材センターと連携して空き家の管理等を行っている。空き家も資源とみなし、壊すことなく、長く使う姿勢はエコですね！

### 市民の自主活動

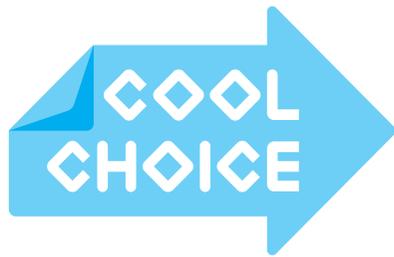
市民の中にも自主的な活動を行っている方がおられるとことで「不用品」ではなく「活用品」の交換会を不定期で実施されているそうです。

市民の自主活動も可能な限り支援を行いたいと、結んでくださいました。

▼活用品として集まった品々



▲松浦市役所内 左から河内正吉さん 川上大輔係長



未来のために、いま選ぼう。

# まちかどクールチョイス

マチで見かけた色んな方へ、自分が行っている、又はこれから行いたい「エコな暮らし」について教えていただき、写真とともに掲載するコーナーです。読者の皆様も参考にさせていただき、「これもエコ!」とクールチョイスな生活スタイルを発見してください。



まずは、自分から!と心意気を書いて下さった、西彼地区温暖化防止活動推進員の原田様さん。



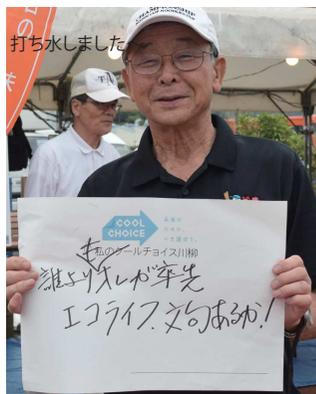
今年から温暖化防止活動推進員になった西彼地区のゆかさん。リケジョでもあるゆかさんですが、子どもたちとのふれあいが楽しそうでした。



COOL CHOICE  
私のクールチョイス宣言  
ふだんから  
エコやっってるよ〜  
半井桃水館(対馬市)

実施日 8月19日  
実施場所 半井桃水館  
(対馬市厳原町)  
参加者 半井桃水館スタッフ  
遊びに来ていた子ども達

サングラス姿で颯爽と現れた子ども達と、館の入り口で打ち水!



元推進員の田窪さん。推進員を辞められてもまだまだ精力的に地域でご活躍でした。



温暖化防止センタースタッフの中島夕理。皆様にご覧になることを楽しみにしております!



COOL CHOICE  
私のクールチョイス宣言  
水遊びの後は  
残り水で打ち水します  
マミー学童クラブ(佐世保市)

佐世保市マミー学童クラブでは、自然体験として地元の川で遊んだ後、遊具を水洗いします。残り水をもったいないので、打ち水に活用。※この模様は、地元佐世保ケーブルテレビで放送されました。



COOL CHOICE  
私のクールチョイス宣言  
次世代の環境の  
担い手に!  
長崎工業高校科学部(長崎市)

長崎工業高校科学部のみなさんと門崎先生。みんなで楽しく、継続的にエコ活動に参加してくれています。



推進員からお手本を!ということで、熱い思いを伝えてくださる山口さん。



COOL CHOICE  
私のクールチョイス宣言  
涼を楽しむ  
合同会社フラットアワー  
大阪大学有志

実施日 8月19日  
実施場所 合同会社フラットアワー事務所前  
(対馬市上県町田ノ浜)  
参加者 合同会社フラットアワー 2名  
大阪大学超域イノベーション博士課程

プログラムの学生・教員合計9名  
総合計11名

大阪大学超域プログラム学生のみなさんに、打ち水に参加頂きました。参加者は打ち水初心者が多く、写真を撮りながら楽しみました。夕方に行う理由、効果なども知ることができ、昔ながらの涼を得る工夫を体験できる貴重な機会となったそうです。



参加した松本登代子さん



計算には、  
ミニそろばん  
スマホなんて  
使いません。

分かりやすく  
省エネについて  
学ぶことができ、  
省エネ目標を  
立てることが  
できました。



ワークショップに  
そろばん持参できていた  
会員さん。  
CO<sub>2</sub>削減だって  
そろばんで計算しちゃいます！



13.4%は  
長崎県のCO<sub>2</sub>削減目標です

**CO<sub>2</sub>削減  
目指せ  
13.4%**

講師は、  
環境アドバイザー  
松嶋範行氏

みなさん、家庭で出来る省エネについて、具体的に  
実施内容を計算しています。

## 長崎県地球温暖化防止活動推進センター センター出前講座 in 川棚

長崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、7月8日(金)川棚町中央公民館で、食生活改善推進協議会の皆様に向けて、「夏場に向けた節電・省エネについて」松嶋環境アドバイザーによる講話を行いました。食生活改善推進協議会の皆様は、普段から環境問題にはとても関心がある方々で、日常生活の中でも様々な工夫を行っています。今回は、自分でもできる省エネについて、講座の中で具体的に事例を学び、自

分の生活の中でできる事を見つけ、実施に向けてCO<sub>2</sub>の削減量を計算してみました。削減目標値は13.4%。この数値は、長崎県が2030年までに削減しようと掲げている目標値です。参加者の皆様は、色んな削減項目のリストの中から、自分が出来る項目を揚げ、その数値を組み合わせ、自らの行動を計画しました。全員が自らの計画を作り、実施を誓い合って、講座を終りました。

# 海岸清掃 at 九十九島



こんな  
キレイな海に  
ゴミが隠れてるんだな～。  
キレイにするぞ～



佐世保地区温暖化防止活動推進員である前田晴郎さんの呼びかけで、9月6日(月)に九十九島海岸清掃が行われました。参加者は、ながさき海援隊(長崎大学)、総科大、県立大学、環境カウンセリング協会ながさきの有志のみなさん総勢14名。市役所から回収袋を30袋提供頂き、みんなで小一時間ほど清掃作業に汗を流しました。

九十九島は長崎県内でも多くの島々が点在することで有名ですが、その実は一見美しく見えても、県内の何れの地域と同様に海岸への漂着ゴミにとっても悩まされているところです。漂着物は人目につきにくい所、見えないとこにだんだんと集まり、それが回収されないまま層になっている状態で、島が多いことが景観のウリになっている反面、島が多数ありすぎるためとても回収しきれないのが現状です。この状況を知りなんとか少しでも改善したいと、佐世保市鹿町町出身の前田さんは、知人や友人、そして後輩へも声をかけ、今回この海岸清掃を初めて自ら企画し、実施したのでした。

島に上陸してみると、海岸ばかりではなく、風に吹き上げられたゴミが島の斜面に張り付いて、とても回収が困難。可能な限りを回収して、あっという間に1時間が経ち用意された30枚のゴミ袋は、あっという間に一杯に。特に主に目立ったゴミは、お菓子や釣りえさの容器包装類。海外のゴミもあったけど、国内のゴミが圧倒的に多かったとか。その他、漁業関係のゴミやブイ、発泡スチロール類などなど。

普通なら数年のうちに分解される木の葉や枝は、ビニールにはさまれ分解されないまま積もっている状況。1つのゴミを拾い上げると複数のゴミが絡まって、とてもひどい状況でした。

また、空き時間には、懇親会や鹿町の未来を考えるワークショップなども開催し、地元の漁師さんや婦人会の皆さんとも交流を深めました。

参加メンバーはほぼ初めての鹿町来訪者。景観が美しく、綺麗な海に恵まれていることに感動する一方、見えないところでこんなに漂着ゴミが多いのかと、驚いた様子だったといいます。主催者の前田さんは、今後も故郷のため、自分にできることは何かを考え、楽しんで続けていきたいと、今回のイベントを締めくくってくれました。



▲清掃活動は岸辺ばかりではなく、風に吹き上げられたゴミが島の斜面に張り付いて、回収に苦労しました。

～エコの輪を広げよう～  
**みんなで取組んだ活動**

推進員

長崎地区

長崎地区定番 夏といえば!! **寸劇と打ち水大作戦** (長崎歴史文化博物館)



7月30日長崎歴史博物館で開催された夏祭りイベントに寸劇と打ち水、そしてクールチョイス宣言を頂くブース出展を行いました。お蔭様で会場で152名の皆さんにクールチョイス宣言を頂きました!



西彼地区

**時津夏祭り** ウォーターフロント公園



8月28日(日)時津ウォーターフロント公園で開催された「時津夏祭り」で、西彼地区推進員さんがブース出展いたしました。西彼地区からは原田さん、山口さん、後藤さん、そして元推進員の田窪さんも参加して、親子での環境クイズ、そしてクールチョイス宣言登録などを行いました。開始当初は豪雨となり、会場は人通りもなし……。しかしその後、天気も回

復し、沢山の方々にブースにお越しいただくことができました!  
推進員さんのご協力、大雨にも関わらず50枚近くのクールチョイス宣言を頂くことができました!  
みなさん、雨の中、暑い中本当にお疲れ様でした。



**冬の節電活動参加者募集!!**

**参加者に抽選で  
エコライフポイント進呈!**



工夫をして省エネライフ!

ポイント券交付までの流れ

- ①チラシ兼申込書やホームページから参加申込
- ②12～2月の間家庭で節電に取り組む、  
検針票を事務局へ提出  
(検針票貼付用紙と返信用封筒は事務局から送付されます)
- ③抽選でポイント券が交付されます。  
・昨年度同期間と比較して削減に成功 **2,000円分**  
・削減できなかったもしくは同じ **1,000円分**

九州エコライフ  
ポイントとは?

二酸化炭素排出量削減のため、家庭での節電活動に取り組んでいただいた方に抽選でポイント券を交付する制度です。ポイントは、お近くのスーパー・コンビニ等協力店舗で金券として利用できます。

募集期間

平成28年10月3日(月)～12月5日(月)

さらに!!

削減に成功したけどポイント券が当たらなかった、という方には、抽選で  
**九州各県の特産品**  
が当たります!!

長崎県の特産品はコチラ

他県の特産品や制度の詳細についてはコチラ  
九州エコライフポイントホームページ  
<http://q-ecolife.com/>



対馬早田流干物 のどごろ・甘鯛 (各1枚、200g前後)  
1セット6,000円(税込)相当の商品を抽選で3名様に!  
対馬で水揚げされた高級魚のどごろ、甘鯛を  
対馬の天然塩で干物にしています。

【ご提供】真心水産(対馬市)  
<http://shop.tsushimapress.com/>

お問合せ **長崎県環境部 環境政策課**

長崎市江戸町2-13 TEL:095-895-2512